

Game Report

開催場所：福岡大学

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 9 月 29 日(日)

試合時間：10：40～

CC：川島 司

U1：森田 将史

U2：大久保 好純

鹿屋体育大学	○ 81	17	—1st—	17	● 71	西南女学院大学
		22	—2nd—	19		
		14	—3rd—	18		
		28	—4th—	17		

第1クォーター

序盤、西女大が#18阿南のシュートで先制点を取ると、続けて#21二ノ宮も得点を決める。対する、鹿体大も#38國松、#23大底が決め返し、リードを譲らない。

中盤、両チーム一進一退の攻防が続く中、西女大#16西筋が果敢に攻め込み得点を重ね鹿体大との点差を離していく。しかし、鹿体大も負けずと#3大串がリバウンドで奮起し流れを渡さない。均衡した状態が続いたまま17—17の同点で第1クォーターを終える。

第2クォーター

鹿体大#3大串のシュートから第2クォーターが始まった。対する西女大#21二ノ宮がシュートを決め返しリードを許さない。その後も両チームインサイドを中心にゲームを展開していく。中盤、鹿体大#14森尾が連続で3Pシュートを沈め、逆に点差を広げていく。たまたま西女大はタイムアウトを請求する。その後、西女大#21二ノ宮を中心に得点を重ね、鹿体大に食らい付く。しかし、39—36と鹿体大が一步リードして前半を終える。

第3クォーター

点差を縮めたい西女大は#21二ノ宮、#16西筋が続けて得点を重ね流れを掴む。対する、鹿体大#3大串がインサイドで攻めていくがゴールに嫌われ得点に繋げることができない。中盤、鹿体大は外角からのシュートで点差を広げさせない。対する、西女大は#21二ノ宮がインサイドで勝負し、得点を重ねキャプテンの意地をみせる。その後も、両チーム粘り強いディフェンスで相手のシュートを阻み、53—54で西女大リードで第3クォーターを終える。

第4クォーター

序盤、追いつきたい鹿体大は#14森尾が3Pシュートを決めると、続けて#3大串#38國松が得点を重ね流れを引き寄せる。対する西女大は#10中尾が3Pシュートを沈め点差を広げさせない。中盤、西女大はドライブなどで果敢に攻め相手のミスを誘う。しかし、鹿体大は#23大底、#24田村が落ち着いてシュートを決め、点差を引き離していく。終盤、流れを切りたい西女大は残り1：28でタイムアウトを請求。その後、#21二ノ宮がインサイドで奮起するも鹿体大の勢いを止めることができず、81—71で鹿体大が勝利を収めた。